

<報道発表資料>

.....

カテゴリー: イベント

令和7年9月5日

企画展「野島康三と斎藤与里 一美を掴む手、美を興す眼」

及び関連イベントを開催します！

県立近代美術館では、企画展「野島康三と斎藤与里 一美を掴む手、美を興す眼」及び、関連したイベントを下記のとおり開催します。

野島康三（のじま やすぞう・1889-1964）は浦和に生まれ、明治末期から大正期にかけて、絵画の影響を色濃く受けた写真作品を制作しました。後には新興写真の動向に身を置き、『光画』や国画会写真部などに発表しました。加須出身の斎藤与里（さいとうより・1885-1959）は、京都で洋画を学んだのち渡仏。帰国後は西洋の新しい芸術思潮を広めながら、次第に南画等の影響も受け、晩年には故郷の加須に取材した伸びやかな画風を追究しました。この展覧会では、埼玉県ゆかりの二人の作家の足跡を辿るとともに、大正期における二人の交流にも着目しながら、関連作家の作品や資料を交え、両者が美術に注いだ眼差しにも迫ります。

1 企画展情報

- (1) 展覧会名 野島康三と斎藤与里 一美を掴む手、美を興す眼
- (2) 会 期 令和7年11月1日（土曜日）～令和8年1月18日（日曜日）
- (3) 休 館 日 月曜日（11月3日、11月24日、1月12日は開館）、
12月30日～1月3日
- (4) 開館時間 10時00分～17時30分（展示室への入場は17時00分まで）
- (5) 観 覧 料 一般1400円（1120円）、大高生1120円（900円）
 - ・（ ）内は20名以上の団体料金
 - ・中学生以下と障害者手帳を御提示の方（付き添い1名を含む）は無料です。
 - ・企画展観覧券（ぐるっとパスを除く）をお持ちの方は、あわせてMOMASコレクション（1階展示室）も御覧いただけます。
- (6) 主 催 埼玉県立近代美術館、東京新聞

- (7) 助 成 公益財団法人 花王芸術・科学財団
- (8) 特別協力 京都国立近代美術館、加須市教育委員会
- (9) 広報協力 JR 東日本大宮支社、FM NACK5

2 関連イベント

- (1) 講演会「写真家・野島康三 静かなイノベーター」
 - ア 講師 光田由里（多摩美術大学アートアーカイヴセンター所長・大学院教授）
 - イ 日時 12月7日（日曜日）15時00分～16時30分 ※開場は14時30分
 - ウ 会場 2階講堂
 - エ 定員 80人（当日先着順）
 - オ 費用 無料

- (2) ワークショップ「銀塩写真の制作体験」
 - ・ 講師 佐野陽一（美術家）
 - ・ 定員 各10人（事前申込制、応募者多数の場合は抽選・要参加費）※ 申込み方法等、詳細は当館ホームページを御覧ください。
 - ア 「モノクロームのてざわり」（大人向け）
 - (ア) 内容 引き伸ばし機を使って、ネガから印画紙にモノクロームのイメージをプリントします。
 - (イ) 日時 1月11日（日曜日）13時30分～16時30分
 - (ウ) 対象 高校生以上

 - イ 「ひかりのえ」（子ども向け）
 - (ア) 内容 カメラを使わずに、物のシルエットや質感を直接、印画紙に写します。
 - (イ) 日時 1月12日（月曜日・祝日）13時30分～16時30分
 - (ウ) 対象 小学校3年生～中学生

- (3) 担当学芸員によるギャラリートーク
 - ア 日時 11月9日（日曜日）、12月14日（日曜日）各15時から60分程度
※12月14日は手話通訳、文字表示付き
 - イ 会場 2階展示室

ウ 費用 企画展観覧料が必要です。

3 会場・交通案内

県立近代美術館 〒330-0061 さいたま市浦和区常盤 9-30-1

JR 京浜東北線北浦和駅西口より徒歩 3 分（北浦和公園内）。JR 東京駅、新宿駅から北浦和駅まで、それぞれ約 35 分。

当館に専用駐車場はありませんが、提携駐車場「タイムズ埼玉県立近代美術館東」では駐車料金の割引があります（企画展観覧で 300 円引き、MOMAS コレクション観覧で 100 円引き）。

団体バスは事前に御相談ください。お体の不自由な方の来館には業務用駐車場を提供いたします。ただし、台数に限りがありますので事前に御連絡をお願いします。

【参考情報】

ホームページ：<https://pref.spec.ed.jp/momas/>

公式 X（旧 Twitter）：https://x.com/momas_kouhou

公式 Facebook：<https://www.facebook.com/momaspr>